



美しい愛知づくり講演会 ～2025 小牧～



日時 2025年10月29日（水）
13時30分～17時00分（開場：13時00分）

場所 あさひホール
小牧市小牧三丁目555番地 ラピオ5階
（名鉄小牧線「小牧駅」下車西へ徒歩5分）

主 催：愛知県、小牧市
問合せ先：愛知県 都市・交通局 都市基盤部 公園緑地課 景観グループ
（TEL）052-954-6612
小牧市 都市政策部 都市計画課 都市計画係
（TEL）0568-76-1155

申込方法：あいち電子申請・届出システム（二次元コード）よりお申込みください。

入場無料
定員：270人
（事前申込必要）
申込期限10月24日（金）



<プログラム>

開 会 : 13時30分

講演① : 13時40分～14時40分

景観法を活用した景観まちづくりの将来ビジョン

あさの さとし
浅野 聡 氏 (國學院大學 観光まちづくり学部 教授)



<プロフィール>

- ・三重大学大学院工学研究科建築学専攻教授等を経て現職。
- ・三重県景観審議会会長を始め、津市等の都市計画審議会等の会長等を歴任。
- ・主な受賞は日本建築学会賞(業績賞)、ジャパン・レゾナンス・アワード2015金賞等。

<講演概要>

景観法が制定されて20年がすぎ、景観行政団体は816団体(2024年3月末)となり、同法を活用する自治体が増えています。

景観整備を通じて地域再生に貢献する事例も生まれており、この20年の運用実績を踏まえながら、景観まちづくりに取り組む際のポイントや課題、将来ビジョンについて、様々な事例を紹介しながら話題提供させていただきます。

講演② : 14時50分～15時50分

これからの小牧の景観まちづくり／小牧市景観計画を作成して

せぐち てつお
瀬口 哲夫 氏 (名古屋市立大学 名誉教授)



<プロフィール>

- ・名古屋市立大学芸術工学部長等を経て、現在、公益財団法人明治村理事、小牧市景観審議会会長、岡崎市景観審議会会長等に就任。
- ・主な受賞は、日本建築学会賞(論文賞、業績賞)、日本都市計画学会功績賞等。

<講演概要>

2025年3月に策定した「小牧市景観計画」に関わって、考えていたこととお話しします。最初は、小牧市という都市の位置づけです。都市の性格や都市構造によって景観の考え方が変わると思います。

次いで、小牧市の地形や歴史など、景観を考える上で欠かせない要素についてお話しし、その上で、小牧市にとっての景観計画の大切さに触れたいと思います。

講演③ : 16時00分～16時50分

史跡と景観 ～史跡小牧山から考える～

おの ゆきこ
小野 友記子 氏 (文化庁 文化資源活用課 文化財調査官)



<プロフィール>

- ・平成12年に考古学専門員として小牧市に入庁。史跡小牧山(小牧山城)の発掘調査等に従事する傍ら、全国の城郭の調査研究に取り組む。
- ・令和4年より文化庁に移り、文化財調査官として指導・助言を行っている。

<講演概要>

史跡や遺跡、歴史的なストーリーを地域の核とするようなまちづくりが全国各地で取り組まれています。小牧山をはじめとする、国指定の史跡でも史跡の持つ価値を「守りながら、活かす」ことが求められています。

小牧市のシンボルでもある史跡小牧山での史跡整備と周辺のまちづくりを通して、史跡と景観について考えます。

閉 会 : 17時00分